

# かるまいの議会だより

No. 204

平成28年1月27日



## 主な内容

📄 特集〔管外行政視察レポート〕

子育て支援施策を学ぶ 2分

📄 農業委員定数を12人に 6分

📄 一般質問に5人が登壇 10分

📄 パークゴルフ大会に107人参加 17分

## 地域の子育ちを実感

町内各地で行われる「ふれあい共食事業」では食事会のほか、思い思いの催しで楽しまれています。子供たちとの交流会では健やかな成長ぶりを実感。自然と笑みがこぼれていました。

(平成27年12月19日；小軽米地区共食交流会)

# 日本一の子育て村をめざす 邑南町 に学ぶ

特集  
子育て支援

島根県

おおなんちょう

＊研修月日 平成 27 年 11 月 4 日 (水)  
＊研修場所 島根県邑南町  
＊研修テーマ 日本一の子育て村構想



邑南町役場 (写真右) 前には「日本一の子育て村を目指して」の看板 (左) が掲げられています

「地域で子育て」をキーワードに町ぐるみで支援



邑南町勢要覧でも「日本一の子育て村」について説明されています

議員管外行政視察は、平成27年11月3日から6日まで島根県などの中国地方3市町で研修を行いました。「日本一の子育て村構想」に取り組み島根県邑南町を視察。「地域で子育て」をキーワードに人口減少対策、定住促進など全国から注目を集める取り組みについてレポートします。



邑南町は広島県に接し山陰地方の山間部に位置しています

## 財源は過疎債の特別枠

少子化と人口流出による人口減少が進む中、邑南町で現在取り組む「日本一の子育て村構想」は、平成22年10月に過疎地域自立促進特別措置法が改正され過疎債でソフト事業も可能となったことにより始まりました。関係課で協議を重ね、特別枠約1億8千万円の予算

で6年間の事業計画がスタートしました。

## 子育て支援事業 予算を優先集中

医療、福祉、保健、就労、結婚、定住支援、教育、生活環境の各分野とも「子育て支援」に繋がる施策を優先的に予算化し事業を展開。加えて職員意識も「子育て支援」に向けた事務執行が進め

## 病児、医師など 医療体制が充実

中学生までの医療費無料化、2子目以降の保育料の無条件無料化、保育所の完全給食などを他に先駆けて実施。特に保育・医療体制の充実が特徴的

## 邑南町の子育て支援事業

- 産婦人科・小児科機能の充実 (公立邑智病院に9科) 365日24時間救急受付 (二次救急の公立邑智病院)
- 子どもの医療費無料化 (中学校卒業まで) 2子目から 保育料全額無料

- そのほかこんな取り組みも
- ＊一般・特定不妊治療費助成
  - ＊妊婦歯科検診費用の助成
  - ＊妊婦一般健康診断の助成
  - ＊予防歯科費用の助成 (フッ素塗布、フッ素洗口)
  - ＊病児保育事業
  - ＊放課後児童クラブ
  - ＊子育て支援ポイント付与 (1ポイント1円で利用可能)
  - ＊保育所完全給食事業 (町産米使用、対象3歳以上)

## 多世代同居を支援

で、町内9保育所は統合せず、うち1保育所には看護師が常駐。民間病院に病児保育を併設、公立邑智病院には小児科や産婦人科など医師11名が常駐し、小さな子を持つ家庭にとって充実した医療体制が整っています。

## 定住は5年で213人

女性が就業し共働きしやすくなっている成果として、20歳から39歳までの女性人口が5年間で13人増加。定住者数は年々増加し、町

区分	担当課	支援策	一口説明
医療	(保健課)	身近で安心な医療体制 (公立邑智病院)	常勤の産婦人科医、小児科医により、身近で安心できる医療体制が確立されています。
		ドクターヘリによる緊急搬送	高度な医療機器を搭載したヘリに、医師や看護師が同乗するので傷病者の生存率が大幅に上がります。
		24時間救急受付 (365日)	邑智病院では365日、24時間救急受付を行っています。
保健	保健課	邑智病院と民間病院や町立診療所との連携	おおなん元氣ネットを活用した医療サービスを整備しています。 ※(おおなん元氣ネット)・会員カードにより、町民のみならずの健康づくりをサポートするシステムです。
		子ども医療費の無料化	保険適応分の医療費が無料(0歳～中学校卒業まで)となります。
		一般不妊治療費助成	1年間に付き、上限15万円を3年間助成します。
		予防歯科費用助成	フッ素塗布(2歳～3歳6か月)、フッ素洗口(4歳児～中学生)の費用の全額助成をします。
		妊婦一般健康診断受診券交付	妊婦健診について、国が定める検査項目について全額助成をします。(16回無料)
		ワクチン予防接種費用全額助成	ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン、子宮頸がん予防ワクチン接種費用が無料となります。
福祉	福祉課	妊婦歯科検診費用助成	妊婦(5～7か月)を対象に妊婦歯科検診費用が全額助成となります。
		保育料負担軽減	2子目から全額無料です。
		病児事業 (いわみ保育園、邑智病院、三上医院)	病中又は病後の回復期に、付設された専用スペースで保育や看護ケアを行う保育サービスです。
		延長保育事業 (全保育所)	保育所の開所時間を超過して保育を行います。(18:45又は19:30までです。)
		一時預かり保育事業 (東光保育園、いわみ西保育園)	保護者のパート勤務や病気、育児疲れの解消などに対応するため、一時的に保育所で子どもを預かります。
		障害児保育事業 (全保育所)	心身に障害をお持ちのお子さんも保育所で保育が受けられます。 通児育成特別手当…通児を養育している方に、手当を支給します。 ひとり親家庭等入学就学支度金…ひとり親家庭などの児童が入学または就職する時に支度金を支給します。 ひとり親家庭医療費助成…県の福祉医療費助成制度の対象外となったひとり親家庭の児童の医療費を助成します。
就労	農林振興課	放課後児童クラブ	放課後に児童を預かります。(減免制度もあります。)
		子育て支援センター事業	在宅乳幼児の支援をします。
		新規就農支援	研修制度やハウスのレンタル制度で、新規就農者を支援します。
		商工観光課	無料職業紹介所設置
農林振興課	農業法人の設立	農業経営を法人化することによって、後継者の確保と経営の改善を図ります。	
		UIターン技能習得事業	新しいスタイルの農業技術が習得できます。

子育て支援ガイドの一部を紹介します



子育て支援策についてまとめたパンフレットが作成され、全世帯に配布されています

拡大してみると

邑南町中心部「於保知盆地」(写真)はスイスのような風景と親しまれています

世羅高原夢市場  
世羅高校生との商品開発も



世羅町議会の仙光保喜副議長（左）から歓迎の挨拶をいただきました



▲ランニングウォーター

高校駅伝で有名な世羅高校の町としても全国に知られる。地産地消、地場産業振興につながる6次産業を異業種連携でネットワーク化する取り組みは構成員拡大につながり、高校生のアイデアも生かしたヒット商品も生まれた。新たなブランドづくりに生産者、加工業者、ネットワーク事務局、行政など一丸となった取り組みが印象的だった。

町一丸となった  
ブランドづくり



細谷地多門  
議員

✳️研修月日 平成27年11月4日(水)  
✳️研修場所 広島県世羅町  
✳️研修テーマ 6次産業ネットワーク

**ブランド開発等を展開**  
世羅町では、農家の安定経営と担い手対策、観光客増等をめざし平成10年に「世羅高原6次産業ビジョン」を策定。各種助成事業を導入しながらブランド商品開発、案内板設置、大型イベント等を開催する。観光農園、農家民宿等で構成する「世羅6次産業ネットワーク」は27年度に73団体、構成員1400人にまで拡大した。

**10万本のヒット商品に**  
町特産の日本梨を使った「ランニングウォーター」は世羅高校との共同開発で年間10万本のヒット商品に。観光客増、消費者交流、若者の就農などにも成果が広がっている。



議会特別委員会室で説明と意見交換を実施



スライドで邑南町の取り組みを紹介



邑南町議会の亀山和巳副議長（写真右より）町の概要を説明いただきました



定住促進課が子育て支援と定住事業の中核として進めています



訪問した本町議員からも質問や意見交換を積極的に行いました

の定住コーディネートが関わったものだけでも平成26年度までの5年間で延べ132世帯213人あり、問い合わせは年間100件を超える。出生数は最近10年は年間60人から70人を維持している。

出雲市 新エネルギー推進事業  
住宅用ソーラーに2億円助成

✳️研修月日 平成27年11月5日(木)  
✳️研修場所 島根県出雲市  
✳️研修テーマ 新エネルギー推進



26基の風力発電施設が立ち並ぶ十六島風車公園を視察しました



上山勝志  
議員

風力発電は維持経費が年々増大

風力発電施設は大規模に展開されているが、市所有の施設は観光用も兼ねメンテナンス等経費負担が重いとのこと。太陽光発電施設は全体的に新しく、視察した施設は工事残土により造成された場所と比較して険しい山々が多く、パネル整備等は難しい印象である。

**取り組みは14年度から**  
平成14年から新エネルギー事業を展開する出雲市には現在太陽光発電施設が9カ所（出力規模28メガワット）で稼働する。27年10月に運転を開始した「メガおろち太陽光発電所」（約16万㎡、12メガワット）は残土処理場を活用。地元業者などで構成する合同会社

を事業主体とし、市へは固定資産税と売電収入1%の寄付金、土地代が入る仕組み。住宅用太陽光発電には5年間で1606件、2億2千万円余りを助成し普及に取り組む。

**風力発電は修理が増加**  
風力発電では日本一の規模を誇る（株）新出雲ウインドファーム（7万8千キロワット）は日本海に面した高台に26基を建設。1号機周辺には「十六島（うつつぶるい）風車公園」を整備する。別に市所有の風力発電機2基あるが経年劣化等で修理費が増加傾向にある。

ほかにも、出生届の写しをファイルし誕生祝い贈呈、出生を防災行政無線で町内放送し祝福、健診や保育サービスなどの利用の際に町内商店街で使用できるポイントが付与されます。

**取材視察には極力対応**  
こうした取り組みはマスコミ取材も殺到し多忙を極めるが、お金をかけずに町のPRにつながるという限定のPRに行政視察は2カ月先まで予約が入るほど注目を集めています。人口は約1万人、農林畜産業を基幹産業に山間部に位置しながらも広島市へ1時間圏内にあるなど、当町と条件面では大きく変わらなく、参考とすべきことが多い研修でした。

**求められる住民目線の取り組み**  
軽米町では平成27年10月に軽米町人口ビジョン・総合戦略を策定しました。人口減少に歯止めをかけ、賑わいと産業の活性化をめざして31年度の目標数値（重要業績評価指数）を掲げています。その中に子育て支援も重要施策の一つに位置付けられています。現在町でも18歳までの移住・定住者の受入れ体制、安心して子育てできる環境づくりなど「誰もが暮らしやすいまちづくり」を住民目線で進めていきたいものです。

**軽米町人口ビジョン・総合戦略**

基本目標① 活力ある軽米をつくる「しごと」の創生  
基本目標② 全ての世代にやさしく生き生きとした「まち」軽米の創生  
子育て転入者を5年間で75世帯に  
子育て支援広場利用者を700人に  
基本目標③ 「ひと」が行き交う南部の十字路・軽米の創生

目指す姿〔平成31年度〕

- ◎働く場の確保〔就業者4,328人、事業所393〕
- ◎子育てしたい住み続けたいまち
- 合計特殊出生率1.86に 全人口目標 9,353人
- 出生数を年間68人に
- ◎人が来る活気あふれるまち〔観光客16.5万人〕

12月定例会で  
決まったこと

# 農業委員定数は12人に

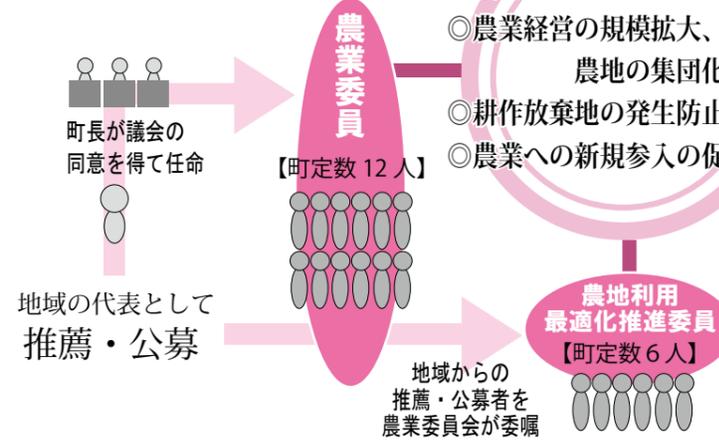
農業委員会の新制度が28年4月スタート

## 変わる農業委員会制度

- ☆農委が公選から任命制に
- ☆農地利用最適化推進委員設置

2つの委員が連携  
農地等の利用の最適化を推進

- ◎農業経営の規模拡大、農地の集団化
- ◎耕作放棄地の発生防止・解消
- ◎農業への新規参入の促進



人権擁護委員に  
推薦2氏を適任

- 【諮問①②】 人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて、適任と答申することにより決定しました。
- 【全員賛成で決定】
- 人権擁護委員①  
\*氏名：西山武男  
\*行政区：下新町  
\*再任
- 人権擁護委員②  
\*氏名：新井田宣久  
\*行政区：沢里  
\*新任

番号利用法に伴い  
2条例改正・新設

- 【議案①】 軽米町税条例等の一部を改正する条例について、原案のとおり可決しました。
- （地方税法の改正及び番号利用法の施行に伴い所要の改正を行う内容です）
- 【賛成多数で可決】
- 【議案②】 軽米町個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例について、原案のとおり可決しました。

町選挙管理委員  
選挙で4人当選

任期満了（1月4日まで）に伴う町選挙管理委員会委員の選任に伴う選挙が行われ、新任1人、再任3人の4人が当選。同補充員は全員が再任されました。



清藤 壽 さん  
【新】(上河南)



工藤 育子 さん  
【再】(仲町)



若山 政義 さん  
【再】(大町)



平内 和男 さん  
【再】(上野場)

- ※同補充員
- ①内澤多賀志 (仲町)
  - ②大村 隆男 (下町子組)
  - ③福田 省三 (軽米駒木)
  - ④水上 金明 (山口)
- ※○は順位、カッコ内は行政区

## 平成27年度一般会計予算を 67億450万円に増額

平成27年度会計別歳入歳出予算（12月16日現在）

会計別	予算額	
	今回補正額	予算総額
一般会計	1951万円	67億450万円
国民健康保険	-	15億6268万円
後期高齢者	283万円	9493万円
介護保険	29万円	7759万円
下水道事業	△54万円	1億7485万円

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

※※※ 主な補正予算の内容 ※※※

一般会計補正予算（第5号）

【歳入】

- ・障害者総合支援等給付費負担金（国庫・県負担金1230万円）
- ・地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（国庫補助金123万円）
- ・重度心身障害者医療費助成事業補助金（県補助金300万円）
- ・財政調整基金繰入金（基金繰入金231万円）

【歳出】

- ・障害者総合支援法給付費（社会福祉費1640万円）
- ・重度心身障害者医療費（社会福祉費600万円）
- ・広域入所児童保育実施委託料（児童福祉費230万円）
- ・高性能林業機械導入補助金（林業費143万円）
- ・二戸地区広域行政事務組合負担金（消防費148万円）

※金額はすべて1万円未満の金額を切り捨てています

### 暴力団排除へ条例制定

【議案③】 軽米町暴力団排除条例について、原案のとおり可決しました。（暴力団への利益提供、威力利用をしないよう町、町民等の責務、事務処理等について定める内容です）

【全員賛成で可決】

### 農業委員定数は12人

【議案④】 軽米町農業委員会の委員等の定数に関する条例について、原案のとおり可決しました。（農業委員会等に関する法律の改正に伴い農業委員定数

### 平成27年度予算 全5会計を補正

【議案⑤】 平成27年度軽米町一般会計補正予算（第5号）で、歳入歳出とも1951万8千円を増額補正し、総額は67億450万7千円となりました。

【全員賛成で可決】

【議案⑥】 平成27年度軽米町下水道事業特別会計補正予算（第1号）で、歳入歳出とも54万7千円を減額補正し、総額は1億7485万3千円となりました。

【全員賛成で可決】

【議案⑦】 平成27年度

【全員賛成で可決】

軽米町介護保険特別会計補正予算（第1号）で、歳入歳出とも29万5千円を増額補正し、総額は7759万5千円となりました。

【全員賛成で可決】

【議案⑧】 平成27年度軽米町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）で、歳入歳出とも283万8千円を増額補正し、総額は9493万8千円となりました。

【全員賛成で可決】

【議案⑨】 平成27年度軽米町水道事業会計補正予算（第1号）で、収入・支出の各予定額は、収益的支出が4億18万4千円（△10万2千円）、資本的支出が4億2378万7千円（△274万）となりました。

【全員賛成で可決】

最終本会議で起立採決により賛否のあった議案の表決結果（賛成：○、反対：×、欠席：欠）

議員名	中里直博	中村正志	田村せつ	川原木芳蔵	上山勝志	館坂久人	茶屋隆	大村 税	松浦満雄	本田秀一	細谷地多門	古館機智男	山本幸男	賛成	反対	結果
①軽米町税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	12	1	可決
②軽米町個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	12	1	可決

※その他の諮問2件、議案7件は全員賛成で同意・可決されました

## 12月定例会で 決まったこと

### 請願3件を採択

【請願陳情②③④】 TPP交渉の情報公開とTPPからの撤退・調印中止を求める請願  
 (請願者) 二戸農民組合軽米支部 代表 関向良雄  
 (紹介議員) 古館機智男議員、松浦満雄議員  
 【請願陳情③】 消費税増税中止を求める意見書提出を求める請願  
 (請願者) 日本年金者組合二戸支部軽米地区代表 蛇口修  
 (紹介議員) 山本幸男議員、館坂久人議員、大村税議員  
 【請願陳情④】 「安全保障関連2法(国際平和支援法、平和安全法制整備法)の廃止を求める請願  
 (請願者) 新日本婦人の会軽米支部代表 泉山淳子  
 (紹介議員) 山本幸男議員、館坂久人議員、大村税議員  
 ※○数字は請願陳情受付番号、いずれも全員賛成で採択

### 意見書提出は5件

総務教育民生常任委員長と産業建設常任委員長、古館機智男議員(他賛成議員5名)からそれぞれ発議案として提出された意見書5件について、政府等関係機関に提出することに決定しました。  
 ※左記参照

## 県知事への意見書を提出

### 民間事業者による産業廃棄物等最終処分場建設計画に反対

平成27年12月開催の第5回町議定例会で、最終処分場計画への許可をしないよう求める内容の意見書を議員発議により提案し全会一致で可決。岩手県知事等へ提出しました。

### ※ 請願陳情の採択状況 ※

- 【請願陳情②】 TPP交渉の情報公開とTPPからの撤退・調印中止を求める請願  
 (請願者) 二戸農民組合軽米支部 代表 関向良雄  
 (紹介議員) 古館機智男議員、松浦満雄議員
- 【請願陳情③】 消費税増税中止を求める意見書提出を求める請願  
 (請願者) 日本年金者組合二戸支部軽米地区代表 蛇口修  
 (紹介議員) 山本幸男議員、館坂久人議員、大村税議員
- 【請願陳情④】 「安全保障関連2法(国際平和支援法、平和安全法制整備法)の廃止を求める請願  
 (請願者) 新日本婦人の会軽米支部代表 泉山淳子  
 (紹介議員) 山本幸男議員、館坂久人議員、大村税議員  
 ※○数字は請願陳情受付番号、いずれも全員賛成で採択

### ※ 意見書の提出 ※

- 【発議案①】 TPP交渉の情報公開とTPPからの撤退・調印中止を求める意見書  
 (提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣
- 【発議案②】 消費税増税中止を求める意見書  
 (提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣
- 【発議案③】 安全保障関連2法(国際平和支援法、平和安全法制整備法)の廃止を求める意見書  
 (提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務・防衛・法務の各大臣、内閣法制局長官
- 【発議案④】 こどもの医療費無料化と国民健康保険国庫負担金の減額のペナルティを廃止することを求める意見書  
 (提出先) 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務・厚生労働・内閣府特命担当の各大臣
- 【発議案⑤】 民間事業者による産業廃棄物等最終処分場建設計画についての意見書  
 (提出先) 岩手県知事ほか  
 ※いずれも全員賛成で可決

### 民間事業者による産業廃棄物等最終処分場建設計画についての意見書

軽米町早渡地区に民間事業者が計画している産業廃棄物・一般廃棄物最終処分場は、活断層の折爪断層の近くにありこの断層が活動すれば、マグニチュード7.7クラスが推定されており、甚大な被害が生じる危険性があります。また、近年は短時間での記録的な豪雨が各地で頻発し、河川の氾濫や土砂災害が多く発生しています。これらの被害が発生して処分場の構造物が損傷した場合や、溢水により廃棄物が拡散するなどした場合、どのような安全対策を講じたとしても、処分場からの汚染水の漏出を防ぐことはできません。汚染水が計画地から25メートルにある瀬月内川へ流入すれば、軽米町1万人及び八戸市をはじめとする八戸圏域(7市町村で構成)約32万人、洋野町約1万人の「いのちの水」が汚染される恐れがあります。私たちに、生存環境を未来に引き継ぐ「未来責任」があります。このことから、現在の計画地での設置を許可しないよう、強く要望します。  
 平成27年12月16日  
 軽米町議会議長 松浦 求

## 12月定例会 平成27年度軽米町一般会計補正予算等 審査特別委員会 報告

## 個人番号制度開始に向け 関連条例・予算に質疑

### 議案第1号・2号に反対の意見も

12月8日招集の本会議で提案された議案内容を審査するため、平成27年度軽米町一般会計補正予算等審査特別委員会(本田秀一委員長)を設置し、議案9件を付託、審査を行いました。12月14日と15日に開かれた同委員会での各委員からの質問と町当局の答弁内容について、概要をお知らせします。



本田 秀一  
特別委員長

### 付託議案全9件を可と決した

議案第4号の町農業委員会委員等の定数条例では、法改正に伴う制度の周知状況や関係規則などについて、また議案第5号の平成27年度一般会計補正予算の歳出では、民生費の軽米児童クラブ

送迎業務の運行方法、衛生費の臨時職員賃金の組み替えなどを議論。採決は3回に分けて行い、議案第1号(町税条例等の一部改正)と第2号(町個人番号の利用及び特定個人情報情報の提供に関する条例)は賛成多数で、議案第3号から第9号までは全会一致でそれぞれ可と決した。

- 議案第1号(税条例等の改正) 関係←
- 【問】 今回の税条例の改正で何がかわるのか。
- 【答】 税法改正に伴い徴収と換価の猶予規定のほか、番号利用法施行に伴い税の取り扱いについて規定するもの。
- 議案第2号(マイナンバー) 関係←
- 【問】 個人番号(マイ

- ナンバー) 通知の町内配達状況は。
- 【町民生活課長】 12月14日現在で、郵便局より不在等で返戻された183通のうち75通の受け渡し完了。12月と1月に各1回、日曜日に受け渡しができるよう開庁日を設ける。
- 議案第3号(暴力団排除条例) 関係←
- 【問】 今の時期に暴力団排除条例を制定する理由は。
- 【町民生活課長】 暴力団が関係する振り込め詐欺などが年々増加・多様化。また来年度はいわて国体も開催されることなどから、県下全域での制定が進められている。
- 議案第4号(農業委員会条例) 関係←
- 【問】 定数等について農業委員会での検討経過は。

- 【農業委員会事務局長】 定数基準は現18名の半数程度であるが委員会でいろいろ意見が出された。最終的に現農業委員の活動地区に合わせ12名とし、農地利用最適化推進委員は町内3地区に2名ずつ配置し農業委員と連携していくことが最良との結論に至った。
- 【問】 農業委員と農地利用最適化推進委員の選出スケジュールは。
- 【農業委員会事務局長】 新制度は平成28年4月から施行される。農業委員は3月までに議会の同意を得て4月1日付で町長が任命。推進委員は新体制の農業委員会において委嘱されることとなる。
- 議案第5号(一般会計補正予算) 関係←
- 【問】 個人番号カード発行に伴う顔認証システム

- の導入は。
- 【町民生活課長】 個人番号カードの受け取り時に、作成用を送付した写真と本人が同一かどうか照合するためカメラとカラスキャナを導入する。
- 【問】 二戸広域事務組合負担金増の内容は。
- 【総務課長】 人事異動に伴う人件費と広域消防本部等の敷地料。建物・敷地料の負担は、広域4市町村分と二戸市単独分とに按分して計算されている。
- 総括的質疑←
- 【問】 例年行われる地域懇談会の予定は。
- 【総務課長】 百人委員会の設置もあり公聴活動全体の見直しを検討している。地域懇談会に代えて行政連絡区長会議や出張所等へ意見箱の設置を行いたい。



第5回定例会の一般質問は、12月10日に4人が、11日に1人が行い、町当局に対して11項目について質問しました。各議員の質問要旨と町当局の回答・姿勢についてご紹介します。

### 5人が一般質問に登壇

質問議員	質問事項
中村正志 議員 (詳細 11 ページ)	平成 28 年度予算編成における町長の基本方針及び重要施策について
	かるまい交流駅（仮称）の建設計画について
	スポーツ施設の整備・改修について
田村せつ 議員 (詳細 12 ページ)	子育て環境について
茶屋 隆 議員 (13 ページ)	かるまいブランド認証商品について
	冬期間の除雪対策について
	再生可能エネルギーについて
松浦満雄 議員 (14 ページ)	若者の町内移住施策について
	軽米町水道事業整備計画について
古舘機智男 議員 (15 ページ)	子育て支援日本一をめざす軽米町の 子育て環境の実態と総合戦略について
	まち・ひと・しごと人口ビジョン・総合戦略について

※質問要旨や回答内容は要約していますのでご了承ください。



中村正志 議員



民間事業者が晴山地区に建設を進めている鶏糞バイオマス発電所

## 問 28年度の重要施策は

答 多目的複合文化施設、再生可能エネ推進等

【質問】新年度予算編成の基本方針、重要施策は何か。

【町長】健康で安心して暮らせる快適なまちの創造に向け、本年策定の「まち・ひと・しごと総合戦略」の基本目標達成に向け、多目的複合文化施設の実現、子育て支援の充実、再生可能エネルギー事

【質問】総合発展計画の前期の検証、後期計画の策定状況は。

【町長】総合戦略の策定過程で検討したが、人口減少対策が主なことから、今後、総合発展計画の全体について必要な検証や施策を検討していく。

【質問】新年度予算編成の推進による雇用の場の確保対策など。

【質問】総合発展計画の前期の検証、後期計画の策定状況は。

【町長】総合戦略の策定過程で検討したが、人口減少対策が主なことから、今後、総合発展計画の全体について必要な検証や施策を検討していく。

【質問】目標40万人の交流人口の定義は。

【町長】観光客やスポーツを楽しむ人、仕事等も含むすべての来町者と考えている。

## 問 かるまい交流駅とは

答 賑わい創出の核施設

## 問 体育施設の改修を

答 ニーズ把握に努力する

【質問】かるまい交流駅と多目的複合文化施設は同一か。建設計画への町民参画は。

【町長】町商工会が中心商店街で賑わい創出多世代交流駅新設のために概要計画を作成した。限られた財源で効果的な施設とするため、商工会館と交流施設、図書館・公民館等

【質問】かるまい交流駅の機能を備えた複合施設を想定している。計画は町民、百人委員会等の意見を参考に検討する。候補地は一定面積を確保でき、かつ町民が最も利用しやすい場所を念頭に選定を進める。入浴施設の要望については理解しており、総合的観点から判断する。

【質問】閉校体育館を屋外スポーツの室内練習場への改修や全天候型テニスコートの増設、軽米小学校グラウンドへ照明施設を整備してはどうか。

【町長】閉校体育館の改修は、競技種目が変わるため地域住民の理解と利用ニーズ等を把握し検討する。テニスコートは町内の各種体育施設の計画的整備の中で検討する。軽米小学校の照明も住民ニーズを把握し検討する。今後、老朽化が進む体育施設の改修は、優先順位を明確にし、町の諸計画策定時に組み入れていく。



田村せつ 議員

### 病後児保育・一時預り事業に取り組んでは

問

子育て支援計画に位置づけ  
人員確保と施設整備を検討

答



子育て支援ひろば「ピヨピヨ広場」は現在、町青少年ホーム（萩田）で、毎週月・水・金曜日に開設されています

【質問】町では「子育て日本一」をめざし学校給食費の助成、保育料の軽減、18歳までの医療費無料化、軽米高校通学への支援など実施し子育て中の保護者はとても助かっている。島根県南町を視察し、家族が安心して子育てできる生活環境づくりには町全体がさまざまな角度から支援していると感じた。そこで軽米町でも一層安心して産み育てられる環境づくりに、家庭内保育をされている方も利用できる一時預かりや病後児保育を提案したい。取り組む考えはないか。

【町長】平成27年4月に子ども・子育て支援新制度が施行され、町でも「子ども・子育て支援事業計画」を策定した。その中で一時預かり事業や病後児保育事業について必要から実施に向けて検討することとしている。一時預かり事業は、保育所等を利用されていない家庭でも、一時的に家庭での保育が困難となった場合に保育園又は地域子育て支援拠点（軽米町は「ピヨピヨ広場」）等で一時的に預けることができる。ただし保育園の場合、施設の児童数が定員に満たない場合に可能であり常に1名以上の空きが必要となる。町民のニーズに合わせ、施設の整備に向けた検討をしていきたい。



「かるまいブランド認証品」を紹介したパンフレットも作成されています

### かるまいブランド認証普及と販促への取組は

問

認証商品を増やし積極的にPR

答



茶屋隆 議員

【質問】かるまいブランド認証商品について、①認証基準と認証商品数等の状況、その特典を伺う。②認証商品の普及拡大、販売促進への取組みを伺う。③各種団体が取り組む特産品開発事業との連携について伺う。【産業振興課長】①同ブランド認証制度は軽米町商工会で平成25年度に開始した。町の地域素材を使用し高品質、市場性・将来性があるなどの認証基準から現在24品目を認証。特に特典はないが、認証商品を中心としたPR活動や、認証による購入者への信頼感などで販売促進の一助になると考える。②今後もかるまいブランド認証商品を増やし町・商工会・関係機関の連携のもと、盛岡市や東京「いわて銀河プラザ」での物産展等に参加するなど販売促進に取り組む。③町商工会、(株)軽米町産業開発、かるまいブランド認証事業者、商

【質問】再生可能エネルギー事業で太陽光発電以外の取り組みは。【再生可能エネルギー推進室長】民間による鶏糞バイオマス発電が28年9月に開始を予定する。風力発電は県の事業構想に本町を含む折爪岳周辺が該当。民間事業者がソウケ峠付近を調査している。

問

### 除雪対策は万全か

答

町除雪計画に基づき実施

【質問】①除雪の体制、出動基準を伺う。②除雪路線地図を町民に配布してはどうか。【地域整備課長】①町除雪計画に基づき必要な除雪機とオペレーターを確保。出動基準は降雪量が10cm以上、又は5cmを超え更に予想される場合にバス路線を優先し実施する。②路線数が約300と広範囲であり作成は困難である。

問

### 太陽光以外の再生エネは

答

鶏糞バイオマスを予定  
風力発電は調査の段階



松浦満雄 議員

### 水道事業整備計画の進捗状況は

28年度の完成めざし  
小軽米地区を整備中



28年度完成に向けて整備が進む小軽米簡易水道統合整備事業（写真は整備済みの小軽米浄水場）

答

問

若者世帯の町内新築に  
宅地を無償提供しては

答

職場の確保を図りながら  
財政面を考慮し検討したい

問

【質問】住みたくても  
若者が住みたいと思え  
る住宅がないと言っ  
る声。若者世帯が10  
年間、町に住んだら宅  
地を無償にする支援制  
度を提案する。今後は  
住民が自治体を選ぶ時  
代である。子育て支援  
も必要だが住環境整備  
も重要。町内の空き家  
を購入又はリフォーム  
した方に補助金制度を  
設けてはどうか。

答

【質問】町水道の未給  
水区域とその世帯数は  
把握しているのか。  
【水道事業所長】町全  
体で約200世帯と把  
握している。

問

【地域整備課長】現段  
階で計画はない。老朽  
化している既存施設の  
更新を優先に考え、未  
給水地域の整備計画は  
予定していない。

答

【町長】施設の整備・  
更新を進めていきたい  
と考えている。  
【質問】定住促進事業  
の観点からも町水道の  
未整備地域に飲用井戸  
等設置への補助を考え  
てはどうか。県内一高  
い水道料金の緩和に有  
効と考えるが。

問

## 町長4期目公約にある 定住促進住宅の建設は

答

総合戦略に沿って子育て  
世帯向け住宅計画を推進



子育て世代や移住・定住者への支援住宅  
の建設が他自治体でも広がっています

【町長】町外からの移  
住を積極的に推進する  
方向には  
同感であ  
る。施策  
はまだ検  
討段階で  
あるが、  
今後具体  
的に進め  
て参りた  
い。

【質問】老朽化してい  
る観音林・山内簡易水  
道の整備計画は。

【町長】施設の整備・  
更新を進めていきたい  
と考えている。

【質問】定住促進事業  
の観点からも町水道の  
未整備地域に飲用井戸  
等設置への補助を考え  
てはどうか。県内一高  
い水道料金の緩和に有  
効と考えるが。

## 子育て日本一をめざす 町総合戦略の具体策は

答

結婚から出産、保育、就学等  
それぞれの場面に応じた支援

問

【質問】町総合戦略は  
「子育て日本一」を目  
指すうえで実践すべき  
とても良い機会であ  
る。そこで伺う。  
①結婚、出産、保育、  
就学、進学、就職それ  
ぞれの場面での支援策  
をどう考えているか。  
②総合戦略で掲げる、  
子育て転入者数増、子  
育て支援ひろば利用者  
増、軽米高校入学者数  
の維持について、達成  
への具体計画を示せ。  
【町長】①昨年3月に  
策定した子ども子育て  
支援事業計画で各世代  
への支援事業を計画化  
した。妊婦健診、保育  
料・医療費の各無料  
化、給食費の助成、高  
校の通学支援などに取  
り組み、結婚支援では  
出会いの場づくりとし  
て「かるコン」開催に  
助成している。今後、  
日々変化するニーズを  
把握しそれぞれの場面  
で質の高い支援に努め  
ていきたい。  
②子育て世代へは経済  
的負担軽減と利用しや  
すい保育サービス、住  
宅計画、子育て支援広  
場などを提供。軽米高  
校の副食給食、英検等  
補助などで存続を支援  
したい。



子供たちの成長に合わせた各世代や場面に応じた支援の  
充実が望まれます

問

### 総合戦略の策定過程を伺う

答

策定委員と百人委員会から意見  
目標値を設定し今後も検証する

問

【質問】総合戦略の策  
定に住民がどれだけ参  
画し理解しているのか  
で成否が決まる。行政  
視察した島根県邑南町  
では、原案作りを町職  
員が行い、町政座談会  
やワークショップを  
12か所で開催し延べ  
468人が参加。出さ  
れた意見は2千件を超  
えたとのこと。本町の  
総合戦略の策定過程に  
ついて伺う。  
【町長】「ひとにやさ  
しく活力あふれるま  
ち」をコンセプトにそ  
れぞれの課題に対応し  
た施策の目標値を定め  
策定した。今後も検  
証・見直しをしていく。  
おっしゃるとおり町民  
と一体となった取り組  
みが必要と考え、計画  
策定にあたっては策定  
委員会、百人委員会な  
どから意見をいただき  
進めていきたい。

問

答

問

答



古館機智男 議員

【質問】総合戦略の策  
定に住民がどれだけ参  
画し理解しているのか  
で成否が決まる。行政  
視察した島根県邑南町  
では、原案作りを町職  
員が行い、町政座談会  
やワークショップを  
12か所で開催し延べ  
468人が参加。出さ  
れた意見は2千件を超  
えたとのこと。本町の  
総合戦略の策定過程に  
ついて伺う。  
【町長】「ひとにやさ  
しく活力あふれるま  
ち」をコンセプトにそ  
れぞれの課題に対応し  
た施策の目標値を定め  
策定した。今後も検  
証・見直しをしていく。  
おっしゃるとおり町民  
と一体となった取り組  
みが必要と考え、計画  
策定にあたっては策定  
委員会、百人委員会な  
どから意見をいただき  
進めていきたい。

【質問】総合戦略の策  
定に住民がどれだけ参  
画し理解しているのか  
で成否が決まる。行政  
視察した島根県邑南町  
では、原案作りを町職  
員が行い、町政座談会  
やワークショップを  
12か所で開催し延べ  
468人が参加。出さ  
れた意見は2千件を超  
えたとのこと。本町の  
総合戦略の策定過程に  
ついて伺う。  
【町長】「ひとにやさ  
しく活力あふれるま  
ち」をコンセプトにそ  
れぞれの課題に対応し  
た施策の目標値を定め  
策定した。今後も検  
証・見直しをしていく。  
おっしゃるとおり町民  
と一体となった取り組  
みが必要と考え、計画  
策定にあたっては策定  
委員会、百人委員会な  
どから意見をいただき  
進めていきたい。

【質問】総合戦略の策  
定に住民がどれだけ参  
画し理解しているのか  
で成否が決まる。行政  
視察した島根県邑南町  
では、原案作りを町職  
員が行い、町政座談会  
やワークショップを  
12か所で開催し延べ  
468人が参加。出さ  
れた意見は2千件を超  
えたとのこと。本町の  
総合戦略の策定過程に  
ついて伺う。  
【町長】「ひとにやさ  
しく活力あふれるま  
ち」をコンセプトにそ  
れぞれの課題に対応し  
た施策の目標値を定め  
策定した。今後も検  
証・見直しをしていく。  
おっしゃるとおり町民  
と一体となった取り組  
みが必要と考え、計画  
策定にあたっては策定  
委員会、百人委員会な  
どから意見をいただき  
進めていきたい。

【質問】総合戦略の策  
定に住民がどれだけ参  
画し理解しているのか  
で成否が決まる。行政  
視察した島根県邑南町  
では、原案作りを町職  
員が行い、町政座談会  
やワークショップを  
12か所で開催し延べ  
468人が参加。出さ  
れた意見は2千件を超  
えたとのこと。本町の  
総合戦略の策定過程に  
ついて伺う。  
【町長】「ひとにやさ  
しく活力あふれるま  
ち」をコンセプトにそ  
れぞれの課題に対応し  
た施策の目標値を定め  
策定した。今後も検  
証・見直しをしていく。  
おっしゃるとおり町民  
と一体となった取り組  
みが必要と考え、計画  
策定にあたっては策定  
委員会、百人委員会な  
どから意見をいただき  
進めていきたい。

※町政調査会は、議員が自主的な調査・研究・懇親などを目的に組織し活動しています

今年で3年目  
**パークゴルフはつらつ大会に107人参加**



秋晴れのもとパークゴルフで交流しました

今年で3回目を迎えた「パークゴルフはつらつ大会」(町政調査会主催、平成27年11月18日開催)に107人の方々からご参加いただきました。

開催時期が11月と寒さの心配がされましたが、幸いにも天候に恵まれました。パークゴルフのほかにも”どっぴき”企画も盛り込んで、誰でも楽しめる大会運営に努めましたが、参加された皆さんはいかがでしたでしょうか。次回の開催の折には、またのご参加をよろしくお願いします。

最後に、今回参加いただきました皆様のお名前をご紹介します。最後に、今回参加いただきました皆様のお名前をご紹介します。最後に、今回参加いただきました皆様のお名前をご紹介します。

楽しい企画を期待しています



稲葉 香津子 さん  
(向川原)

第1回から3回連続で参加しています。はつらつ大会は、成績よりも友達や議員の皆さんと楽しく交流できるのがとても良いと思います。今回は特にもうれしい景品をいただきました。みんなで楽しめる企画を期待しています。ぜひ次も参加したいです。

感想を聞いてみました



畑澤 榮功 さん  
(下新町)

来年は友人も誘って参加したい  
かるまいテレビで大会を知って初めて申込みをした。パークゴルフは初めてでルールもわからず参加したが親切に教えてもらいながら楽しくできた。景品も多く”どっぴき”も楽しい企画。来年は友人も誘いたい。町議会は毎回興味を持って傍聴している。一番は再生可能エネルギーの動向。議会を通じてまちづくりを身近に感じたい。

今回ご参加いただいた皆さんです。次回はあなたもぜひご参加を！(順不同、敬称略)

浅水 秋雄	上沢 京子	高橋 美知子	中里 宜博	本田 芳廣
安藤 保造	上村 初男	田沢 勝蔵	中野 栄子	松浦 常雄
泉山 毅	上山 勝志	田澤 サツ子	中野 光廣	松浦 満雄
一條 博	川口 幸雄	田澤 清蔵	中村 幸助	松浦 求
稲葉 香津子	川島 敏美	田代 テイ子	中村 正志	松田 信義
梅木 靖子	川島 勇太郎	館坂 久人	長森 繁雄	松本 竹蔵
大崎 チエ	川原 稔	田中 キミ	並岡 ナミ	門前 克男
大崎 英博	川原木 キヌ	田中 京子	新井田 静夫	山下 ヒサ
大清水 敏彦	川原木 芳蔵	田中 トヨ	新井田 了子	山下 正勝
大鳥 トキ	木戸口 三郎	田中 光雄	橋本 義勝	山下 容子
大南 サダ	木村 あき子	田中 佳子	畑澤 榮功	山下 良介
大村 タキ	木村 貢	田端 雄一	林 政男	山館 節
大村 武男	工藤 幸男	田端 洋子	日影 茂雄	山館 松五郎
大村 忠一	小林 ミエ	田村 せつ	日影 マサ	山根 京二
大村 税	駒目 キミヨ	茶屋 隆	日山 一夫	山野下 敏男
小笠原喜十治	坂本 定則	戸井口 勝見	日山 タカヲ	山本 竹四
小笠原 茂	佐藤 雪子	戸草内貞次郎	福田 勝則	山本 幸男
奥谷 克吉	沢尻 松男	戸草内仁三郎	藤川 敏彦	吉岡 利男
小倉 達次	紫葉 律子	土佐 タミ	藤田 イサ	若山 哲夫
於本 茂	下又 克之	栃木 一男	古館 機智男	
片桐 利明	須藤 昭夫	栃木 トシ	蛇口 久夫	
角野 等	須藤 正枝	中里 篤	細谷地 多門	

町パークゴルフ協会の皆さんからも大会運営にご協力いただいています！

- ※研修月日 平成27年12月1日(火)～2日(水)
- ※研修場所 紫波町(オガールプロジェクト) 宮城県蔵王町(議会活性化、多目的複合施設)
- ※参加委員 本田秀一、館坂久人、中里宜博、中村正志、田村せつ、古館機智男、松浦 求

報告



本田秀一  
常任委員長

「オガール」は造語でガール(=駅)を出発点に町がおがる(=成長する)意味の願いが込められている。紫波町の官民連携事業は全国的にも注目されている。蔵王町議会の通年議会は迅速対応ができるなどメリットが多い。良いものは当町でも検討すべきと感じた。



町役場、体育施設などが区域内に計画されています(オガールプラザ紹介パンフレットから)

策定、都市整備を図つてきた。エリア内には役場庁舎、分場住宅、図書館などの複合施設、体育施設等が整備され都市と農村の暮らしを景観に配慮したまちづく

【紫波町・オガールプラザ】官民連携プロジェクト  
JR紫波中央駅前の町有地10・7ヘクタールを中心とする紫波町のオガールプロジェクトは、平成21年3月に議会の議決を経て紫波町公民連携基本計画を

宮城県蔵王町では議会の活性化と文化会館を視察した。議会基本条例を制定し基本姿勢を総合的体系的に規定。町長等説明員の反問権、通年議会を導入するほか議会報告会を町内15箇所で開催し住民対話に力を入れる。同町ふるさと文化会館「ございんホール」

りが特徴。事業主体はオガール紫波(株)で、町の出資割合は39%。官と民が連携する中間的役割を担っている。

蔵王町・議会改革 議会報告会を15箇所で開催

(敷地約1万8千㎡、総事業費約22億2千万円)は図書館、公民館、調理室、多目的ホール等が入る複合施設。図書館は明るく使いやすい雰囲気、多目的ホールはボタンひとつで455席の観客席に早変わりする。本町で検討される多目的複合施設の参考にしたい。



図書館、多目的ホール等が備わった蔵王町の複合施設「ございんホール」

税条例等改正の専決処分を承認

【議案①】 町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めたことについて承認しました。(地方税関係法令の改正に伴い昨年12月28日付で町税条例等の改正を専決処分したことを承認する内容です)

【全員賛成で可決】

第6回臨時会

(平成28年1月20日開催)

役場庁舎3工事の変更契約案を可決

【議案②】 町役場庁舎等の中熱暖房システム

【全員賛成で可決】

建設工事の変更請負契約の締結について、原案のとおり可決しました。 (契約金額に135万8640円追加し、総額で6829万7040円とするもの)

【全員賛成で可決】

町役場庁舎太陽光発電設備等設置工事の変更請負契約の締結について、原案のとおり可決しました。 (契約金額から461万7000円減額し、総額で9731万3400円とするもの)

【全員賛成で可決】

町役場庁舎太陽光発電設備等設置工事の変更請負契約の締結について、原案のとおり可決しました。 (契約金額に1138万8600円追加し、総額で4億1637万7800円とするもの)

# 議会のほてな？

しくみを教えてください！

## ひょうけつ さいけつ さいけつけん 表決と採決、議長の裁決権



本会議場で反対討論などがあつた際には起立採決が行われています（平成27年12月定例会最終本会議）

### 表決は意思表示

「表決」は、議会議事審議における最終の手続として議員が議題に対して賛成、反対の意思を表示するものです。その結果が、議会の意思決定（可決、否決、同意）となります。

### 出席者のみ参加

表決できるのは、会議において議長が表決宣告をしたときに、議場に出席している議員のみ。欠席又は表決時間に議場にいない場合には参加できません。

### 表決方法は3つ

表決方法は、①起立による表決、②投票による表決、③簡易表決の3つに大別されます。原則は起立で行われますが、明らかに異議が無いとされる場合は



人事案件などは投票を実施（平成27年9月定例会最終本会議）

### 議長の裁決権

議長は、可否同数の場合に「裁決」ができる決裁権を有しますが、通常、意思表示である表決に加わることにはできません。裁決の場合には、現状維持（「否」）を選択することが望ましいとされます。

### 採決結果

議長が表決を取って集計することを「採決」と言い、通常は問題を可とする（賛成）者を起立させて賛否の多少を認定します。本会議で起立採決のあつた議題について「かるまい会議だより」で賛否一覧表を掲載していますのでご覧ください。

### 町議会を傍聴しませんか



町民の皆さんの生活に直結した問題や案件が審議されている町議会は、どなたでもご覧いただくことができます。町政について知識を深め身近に感じていただくためにも、ぜひ町議会の傍聴をお奨めします。年間を通じて開催される定例会は、3月、6月、9月、12月に開かれるほか、特定の案件について設けられる臨時会も随時開かれます。詳しい日程は、議会開会前の一週間から数日前に決定しますので、決まり次第

**町議会定例会（本会議）の様子は「かるまいテレビ」でもご覧いただけます**  
「かるまいテレビ」では、本会議場（招集日、一般質問、最終本会議など）の様子を録画・編集し、定例会終了後、約2週間程度の期間で放送しています。

## 町議会の動き

（平成27年10月～12月の主要な行事）

月	日	曜	行事名
10	2	金	北部地区町村議会議長会創立55周年記念事業（久慈市）
10	4	日	町民体育祭・町民健康まつり
10	9	金	町政調査会幹事会⑤、議会報編集委員会⑦
10	14	水	町政調査会幹事会⑥
10	16	金	カシオペア連邦議会議員協議会活動推進交流会（二戸市）
10	18	日	食フェスタ in かるまい2016
10	19	月	二戸地区広域行政事務組合議会第2回定例会
10	20	火	議会報編集委員会⑧ 音更町議会新人議員来町研修会・懇談会（～21日）
10	26	月	最終処分場建設計画に対する要望活動（盛岡市）
10	27	火	県町村議会議長会委員長研修会（盛岡市）
11	2	月	議会運営委員会⑦
11	3	火	町議会議員管外行政視察研修（広島県・島根県・兵庫県、～6日）
11	10	火	県町村議会議長会臨時総会・県選出国議員との懇談会（東京都）
11	11	水	県町村議会議長会政務調査会・町村議会議長全国大会（東京都）
11	12	木	北部地区町村議会議長会行政視察（三重県、～13日） 町政調査会幹事会⑦
11	16	月	二戸地区広域行政事務組合議会議員視察研修（福島県、～17日）
11	18	水	パークゴルフはつらつ大会
11	20	金	軽米町町村合併60周年記念式典
11	23	月	町民フォーラム
11	25	水	県町村議会議長会広報担当者研修会（花巻市、～26日）
11	26	木	都市・農村共生社会創造シンポジウム（盛岡市）
11	29	日	早渡地区最終処分場建設阻止総決起大会
11	30	月	民主党県連要望調査
12	1	火	定例会議会運営委員会⑦ 総務教育民生常任委員会視察研修（紫波町・宮城県蔵王町、～2日）
12	8	火	第5回軽米町議会定例会本会議（会期；～16日） 議員全員協議会⑥、町政調査会幹事会⑧
12	10	木	定例会一般質問（～11日）
12	11	金	町政調査会④、常任委員会、議会報編集委員会⑧
12	14	月	平成27年度軽米町一般会計補正予算等審査特別委員会（～15日）
12	15	火	議員全員協議会⑦、議会運営委員会⑧、議会報編集委員会⑨
12	16	水	定例会最終本会議 議員全員協議会⑧、軽和会との懇談会
12	24	木	議員全員協議会⑨

### 川原木賢一氏に町特別表彰

【軽米町町村合併60周年記念表彰】



町議6期24年、議長職2期8年務められた川原木賢一氏（上写真）は特別表彰を受賞

### 【町議会関係表彰者】

（敬称略）

◎特別表彰  
川原木賢一

◎町表彰

※対象は在職12年以上で、過去に受賞歴等のない方

- 泉山 優
- 上岩 紀男
- 中村 光夫
- 安藤 長質（以上元職）
- 細谷 地多門
- 本田 秀一
- 松浦 満雄
- 大村 税
- 茶屋 隆
- 館坂 久人（以上現職）



議員表彰10名を代表受領する泉山優氏

### 議長交際費

※お祝い等（会費含む）  
10月5件 53,310円  
11月4件 38,000円  
12月2件 11,780円

※議長交際費は議長が町議会を代表して対外的な行事等へ参加する際の経費で、主に各団体の総会等の会費です。詳しくは町ホームページをご覧ください。

### 二戸広域議会の報告

- 平成27年第2回定例会（古館機智男議員出席）  
\*10月19日（月）  
\*二戸地区衛生センター  
\*付議事件等
- ①二戸地区広域行政事務組合個人情報保護条例の一部を改正
- ②二戸地区広域行政事務組合消防本部及び消防署の設置に関する条例の一部を改正
- ③平成27年度一般会計補正予算（第3号）  
↓歳入歳出とも8億143万3千円増額し30億172万9千円に
- ④平成27年度介護保険特別会計補正予算（第2号）  
↓歳入歳出とも1億865万3千円増額し7億5202万1千円に

- 認①平成26年度一般会計決算の認定
- 認②平成26年度介護保険特別会計決算の認定
- \*全議案とも可決・認定

# かるまい町に住んでみて

Vol. ②

つくた かずや  
附田 和也さん

(写真右上)

青森県七戸町出身 28歳  
妻・長女・長男の4人家族

## 子供が外で遊ぶ姿を

出身は青森県ですが、結婚するまで軽米町のことは知りませんでした。町の第一印象は、公園はどこにあるのだろう、外で子供たちが遊ぶ姿が見えないなあ、というのが本音でした。

## 宮城で大震災を経験

軽米町に来る前は宮城県に住んでいて、東日本大震災を経験しました。幸いにも直接津波の被害はありませんでしたが、当時家族3人で、近くの学校体育館で3週間ほど避難生活を送ったことは忘れられません。

## 2人目以降の保育料

昨年2人目の子どもが生まれ、2人目以降の保育料が無料と聞いて喜んでいますが、反面、上の子が再来年には小学校に入るので、そうなるとう有料になってしま

うのが残念です。また乳幼児医療費受給者証があれば、病院の窓口で会計をしなくても良いシステムになると便利です。

## 安心して遊べる公園を

軽米町は自然が豊かで気に入っています。子どもたちと一緒にボールを蹴ったりして遊べる公園があると良いですね。ブランコや滑り台なんかもあったりして、安心して他の子どもたちや親同士で遊べるところを作ってほしいですね。

## 住宅支援に期待

将来は町内に家を建てたいです。欲を言えば私たちがのような子育て世代や町外から来た人への住宅支援を期待します。子供たちやお年寄りの憩いの場を増やし、子供の声が聞こえ、町外からもたくさんの方が来る町になってほしいです。

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新年をお迎えしたこととお喜び申し上げます。2016年が町民の皆様方にとりまして素晴らしい年となりますようお祈り申し上げます。

さて議会報編集委員は町民の皆様方に読んでいただける議会報づくりに、研修会などで勉強を重ねて参りました。町民の方に登場いただく新コーナーや議会報モニターを設け、読みたくなるような紙面づくりに取り組みますので、お声掛けがあった際はご協力いただければ幸いです。

過日、町議会研修で訪問した広島県世羅町は、高校駅伝でも有名で今年度も男女ともに世羅高校が全国優勝しました。その部員たちが考案したスポーツドリンクも売られ感心した次第です。

私たちは議会報コンクールにも挑戦し、ぜひとも入賞者と編集委員全員頑張っております。応援よろしく願います。

議会報編集委員

松浦満雄

委員長 隆志  
委員長 正幸  
委員 幸雄  
委員 志せつ  
委員長 //  
委員 //  
委員 //

議会報編集委員会

発行日 平成28年1月27日発行 (No. 204)  
発行 軽米町議会  
編集 議会報編集委員会  
〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85  
TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335  
URL <http://www.town.karumai.iwate.jp/>

かるまい  
議会だより